

麻布だより



校長 黒田 泰正 ◇ホームページ <http://azabu-es.minato-kyo.ed.jp/> 港区立麻布小学校
東京都港区麻布台 1-5-15 TEL 03(3583)0014 FAX 03(3583)7223

143周年を迎えた日に

校長 黒田 泰正

師走を迎え、朝夕めっきり冷え込むようになりました。平成30年もあと一か月を残すのみとなり、時の速さを感じる今日この頃です。麻布小学校では、おかげさまで2学期の大きな行事である11月の学芸会を無事終えることができました。手前味噌ですが、1人でも多くの人に見てもらいたいと感じた、すばらしい学芸会ができました。慌ただしかったのですが、子供たちにとっても、私たち教職員にとっても、夢のように幸せな2日間でした。子供たち一人一人が輝き、力いっぱい学べたことに感謝しています。

さて、学芸会の余韻が覚めやらない11月22日(木)には、麻布小学校の「開校143年を祝う集会」が体育館で行われました。過去約11,750人の卒業生を生み出してきた、港区では一番古くなった麻布小学校の平成最後のお祝いの会になりました。

第一部は、代表委員会や集会委員会が主催する児童記念集会でした。

①校長挨拶 ②「記念品(全員で作った千羽鶴)贈呈」 ③開校記念の歌「麻布のいいところ見つけた!!」の全員斉唱 ④開校記念クイズ(学校の先生クイズ)

などを行いました。とても心温まる思いでした。143歳の麻布小学校も喜んだことと思います。

第二部は「卒業生の先輩に話を聞く会」として、

昭和32年度卒業生 水野統弘さん(同窓会長、学校評議員)

昭和36年度卒業生 小林 徹さん(飯倉町会長、民生委員、学校評議員)

昭和61年度卒業生 黒須輝人さん(現南山小学校PTA会長、六本木地区委員会副委員長)

をお呼びしての会でした。それぞれの卒業アルバムの写真や、お借りした写真をスクリーンに映し出して、お話を伺いました。私が司会進行をして、「まず自己紹介をしてください」「これは何年生のときですか」「どんな子供でしたか」「この写真は何をしているところですか」「この集合写真のお二人の先生の名前は言えますか」「この写真は前の校舎のどこで撮ったものですか」「怒られたり、失敗をしたりしたときの思い出はありますか」「好きだった給食は何ですか」「最後に、今日の会に出たの感想をお聞かせください」と矢継ぎ早に質問をしていきました。写真のスライドを通して、次のようなことが、お話に出てきました。

- ・石炭のだるまストーブの係があったこと。
- ・50人ぐらいのクラスが5クラスもあったこと。
- ・屋上遊びがあって、長馬というあぶない遊びをしていたこと。
- ・脱脂粉乳というおいしくないけれど栄養があったミルクが出ていたこと。
- ・運動会では、男子は上半身裸で組体操をしていたこと。
- ・男子は体育の時、白い長ズボンの「トレパン」をはいていたこと。
- ・校庭で跳び箱の授業をしていたこと。敷くマットがボロボロだったこと。
- ・昭和60年にできた校舎は真っ白だったこと。
- ・旧校舎の解体の写真が残っていたこと。
- ・まだできたばかりの「せせらぎ」の池の水がなくて、記念写真の場所だったこと。
- ・代々木公園まで行ってマラソン大会をしていたこと。
- ・鼓笛隊がパレードに出て、正門前を行進したこと。

最後に皆で心を込めて校歌を歌いました。終わった後、高学年児童から「ぼくたちも、いつか学校にきて話をするようになるのかな」という声もあがったそうです。卒業生の先輩の皆様、本当にありがとうございました。麻布小学校が未来永劫続き発展していくことを祈ります。

12月の授業日は18日間です。12月1日(土)のPTA主催の餅つき会もよい思い出になってほしいです。年末の一日一日を大切に最後の月を締めくくります。ご協力をよろしくお願いいたします。

人権週間(12月4日(火)～10日(月))に向けて

11月26日(月)の全校朝会では人権週間について、特に「いじめをなくしたい」というテーマで講話をしました。

本校は東京都や港区の方針に基づき、「麻布小学校いじめ防止基本方針」を作成してホームページにお示ししています。いじめ防止の基本は学校全体を優しく丁寧な関わりで満たし、友達のよさやがんばりを認め合う教育活動を行いながら、いじめを起こさない環境づくりに取り組むことだと考えています。また、運動会、学芸会等の行事を始めとした日々の教育活動の中で、子供たち一人一人が成功体験を積み、友達と協力して工夫したり力を合わせてやり遂げたりすることが、いじめを防止するためにも最も大切なことと考えます。一方、いじめはこの学級でも起こり得るとの認識をもち、何かあった場合は、早期発見、早期対応、完全解決に向けて総力をあげて取り組みます。解決に向けては、保護者や地域の皆様、関係諸機関と十分に連携をとっていきます。ここでは、詳しく述べられませんが、保護者や地域の皆様と情報を共有して、日々、子供が安心して学ぶことのできる学校をつくり教育活動を行っていきます。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

■開校記念集会

11月22日（木）は、麻布小学校の143回目の開校記念日でした。創立記念をお祝いして「開校143周年記念集会」を開きました。



校長による開校記念の話



お祝いの6年生代表の言葉



学校の誕生日をお祝いして、一人一人が心を込めて折った折鶴の綴りをクラス毎に校長先生にプレゼントしました。折鶴には、一人一人のメッセージが書かれています。



集会委員による「先生クイズ」

第2部は、「先輩の話をきこう」でした。

(※表紙をご参照ください)



最後は、お祝いにみんなで校歌を斉唱しました。

■アメリカ大使館との交流授業（6年）

オリンピック・パラリンピック教育として、「世界ともだちプロジェクト」に取り組んでいます。ともだち国として本校はアメリカ合衆国との交流に取り組んでいます。11月28日（水）アメリカ大使館の首席公使ジョセフ・M・ヤングさんをお招きして授業をしていただきました。



■個人面談のお知らせ

2学期も残すところ、あとわずかになりました。下記のように後期の個人面談を行います。

期日：12月11日（火）・13日（木）・14日（金）
・17日（月）・18日（火）

個人面談の日は、4時間授業となります。詳細は、配布しました別紙お知らせや各担任からのお知らせをご確認ください。

学芸会

去る11月16日(金)、17日(土)に行われた学芸会について、各学年からエピソードを紹介します。

〔1年 ねずみをおい出せ!〕

初めての学芸会、最初は自分のセリフの場所を覚えることで精一杯でしたが、練習を重ねるうちに最後には一人何役もできるくらいにまでなっていました。空き時間のたびに近くにいる友達とセリフを言い合いながら劇を再現している姿が微笑ましかったです。当日は、大勢の観客に緊張していましたが、終わった後は全員やりきった笑顔でいっぱいでした。お兄さんお姉さんの劇を見て、今から次への劇のモチベーションもばっちりです。ありがとうございました。

〔2年 11ぴきのねこ〕

「ああしよう、こうしよう」と、自分たちで様々なアイデアを出し合ったり、歌唱中の振り付けを考えたりしながら、毎日練習を頑張りました。最後のシーン「みんな、たぬきのおなか」というセリフの際に、お腹に体操着を入れるアイデアは、本番直前リハーサル後の反省会で子供たちから出されました。体育館での練習はできないので、黒板のイラストを見てイメージをし、本番を迎えました。その演出も上手にこなすことができ、大きな達成感を味わえたと思います。

〔3年 どろぼう学校〕

「どろぼうは風呂敷を背負ったらどうかな。」「“どろぼう”だから、めくりプロの色は暗い目立たない色の方がいいと思う。」など、子供たちがどんどん意見を出し、練習を進めました。自分たちで大道具を出したり幕の開け閉めをしたりすることにも張り切って取り組んでいました。リハーサルから本番1日目、2日目と、回を重ねる毎に自信をもって堂々と演じられました。温かいご声援ありがとうございました。

〔4年 本当にほしかったものは?〕

初めての体育館舞台での演技に、当初からやる気十分だった4年生。照明、音楽、場面転換、背景の作成、そして最後の歌を選ぶことも全て「自分たちで作る上げる」ことを目指して取り組みました。見えない所でしっかりと舞台を作り支える人たちがいてこそ、スポットライトを浴びる人が輝くということを実感した学芸会だったと思います。心を一つにして協力し、2日間の舞台を終えて成功を喜び合う「友達たち」の姿は、とても素敵な光景でした。

〔5年 エルコスの祈り〕

「全員の心を打つ劇をつくる」という子供たちが考えた目標を掲げ、約1か月間、準備に練習に5年生全員でがんばりました。「一つの目標に向けて心を一つにして最後までやり遂げる」ことの達成感や満足感が、劇後の子供たちの笑顔から感じられました。学芸会が終わった後に書いた作文では「みんなが本気で取り組んだ」「自分たちで作上げた」「協力することの大切さを学んだ」などの言葉が多くあがりました。学芸会当日はもちろん、本番までの過程でたくさんの学びや成長があったと思います。

〔6年 魔法をすてたマジョリン〕

「私たちなら何だってできる」「一人じゃない みんなで成功した学芸会」「最高の劇」「みんなで作った学芸会」「一致団結」「クラス全体のために自分が出ること。」これらは、学芸会が終わった後に描いた絵手紙に、子供たちが添えた言葉の一部です。

その言葉の一つ一つから、達成感や自尊感情や連帯感や責任感が高まっていったことがうかがえます。

最高学年として挑んだ学芸会。積み上げた努力から得たモノを、これからの学校生活の中でも大切にしていってほしいです。

12月行事予定

日	曜	行事		↓
		放課後遊び	◎ (2~6年あり) ○ (3~6年あり) ● (4~6年あり) △ (学年による) × (全学年なし)	
1	土	土曜授業日	3時間授業 もちつき会	×
2	日			
3	月	全	クラブ活動(5・6年) 校外学習(4年)	●
4	火	読	たてわり班活動⑨	○
5	水	ふ	B時程 4時間授業	×
6	木	ふ		◎
7	金	児	安全指導 醤油についての出前授業(3年)	×
8	土			
9	日			
10	月	全	委員会活動 音楽鑑賞教室(5年) 港区子どもサミット(5年代表児童)	●
11	火	読	4時間授業 個人面談①	×
12	水	出		×
13	木	ふ	B時程 4時間授業 個人面談②	×
14	金	音	4時間授業 個人面談③	×
15	土		土曜授業日 3時間授業 六本木フラワーポット(3年) 茶道教室(4年) 美しい話し方教室(5・6年)	×
16	日			
17	月	全	4時間授業 個人面談④	×
18	火	読	4時間授業 個人面談⑤	×
19	水	ふ		×
20	木	ふ		◎
21	金			×
22	土			
23	日		天皇誕生日	
24	月		振替休日	
25	火	終業式	B時程 4時間授業 給食終わり	×
26	水		冬季休業日始まり	
27	木			
28	金			
29	土			
30	日			
31	月			

凡例

全	…全校朝会	運	…運動朝会
児	…児童集会	音	…音楽朝会
読	…読書の時間	出	…出張スピーチ
ふ	…ふれあいタイム		



12月の生活目標 「学校をきれいにしよう」

★もちつき会

12月1日(土)に、PTA主催のもちつき会が行われます。保護者の皆様にご協力いただき、もちつきを体験したり、つきたてのおもちをいただいたりします。

★音楽鑑賞教室(5年生)

12月10日(月)に、港区の5年生を対象にした音楽鑑賞教室を実施します。サントリーホールという素晴らしいホールでオーケストラの迫力ある演奏を鑑賞します。今年度の演奏は東京交響楽団、指揮は熊倉 優 氏です。

★港区子どもサミット

12月10日(月)に、港区教育推進月間事業の一環として「港区子どもサミット」が開催されます。今年度は、港区議会と連携し、「港区議会」の本会議場や委員会室を会場として、議会さながらの討議を行い、港区の小中学生を代表して大人への提言を議決します。本校からは5年生の國澤 丞太郎さんと細田 早紀さんが出席します。

★Kids Flower @ Roppongi 2018(3年生)

12月15日(土)に3年生が、六本木交差点のフラワーポットに花植えをします。

★避難訓練

12月の避難訓練は予告なしで行います。

◆1月の主な予定

8	火	始業式 B時程 4時間授業	
9	水	B時程 安全指導 給食始まり 書き初め会(全学年)	
10	木	B時程	
11	金	発育測定(1・2年) Enjoy! Musicプロジェクト(4年)	
15	火	書き初め展始まり 発育測定(3・4年) 保護者会(1・2・3年)	
16	水	4時間授業 発育測定(5・6年)	
17	木	保護者会(4・5・6年)	
18	金	たてわり班活動⑩	
19	土	土曜授業日 3時間授業 PTA研修会	
21	月	委員会活動⑨	
24	木	B時程	
25	金	書き初め展終わり	
28	月	クラブ活動⑩(3年生見学)	
29	火	4時間授業(4年2組は5校時あり)	
30	水	漢字検定(5校時)	
31	木	B時程	

※1月の避難訓練は予告なしで行います。